

## 札幌証券取引所の沿革

1949（昭和24）年12月	創立総会
1950（昭和25）年3月	証券取引委員会に登録、開所式
1950（昭和25）年4月	立会取引開始
1953（昭和27）年9月	証券取引法改正により証券取引所が免許制に
1969（昭和44）年9月	事務所を現在地に移転
1987（昭和62）年3月	債券市場を開設し、転換社債の取引開始
1989（平成元）年2月	全ての土曜日を休業とし、年末休業日を12月31日のみに
1989（平成元）年12月	新建物竣工
1992（平成4）年7月	地域産業育成部銘柄制度の新設
1996（平成8）年1月	特則銘柄の新設（地域産業育成部銘柄制度を廃止）
1998（平成10）年8月	立会外売買取引制度（終値取引）の導入
2000（平成12）年4月	新興・成長企業市場アンビシャス新設（特則銘柄制度は廃止）
2000（平成12）年8月	単独上場銘柄のシステム売買開始
2001（平成13）年8月	証券会員制法人化
2001（平成13）年9月	立会外取引制度に価格交渉取引を導入
2002（平成14）年4月	特定正会員制度の新設
2003（平成15）年1月	立会外取引制度(終値取引)に売買高加重平均価格（VWAP）を追加
2005（平成17）年12月	立会外取引制度に立会外自己株式取得取引制度を導入
2007（平成19）年1月	アンビシャス上場6社による合同会社説明会（札幌IR）開催
2007（平成19）年11月	転換社債を除く全銘柄のシステム売買開始
2013（平成25）年1月	年間功労賞の新設
2014（平成26）年3月	地元金融機関との企業の成長支援に関する協力協定を締結
2014（平成26）年4月	専門家（サポート）集団が主催する「成長支援に向けた勉強会」設立
2014（平成26）年10月	「信用金庫共催IPOセミナー」スタート
2015（平成27）年6月	「札幌成長塾」開設
2016（平成28）年6月	アンビシャス合同IR in東京を初開催
2018（平成30）年3月	「地方IPOセミナーin青森」を初開催
2020（令和2）年4月	単独上場企業IR情報のWeb配信開始